新しいパートナー センター プログラム に登録する際のアカウント情報の確認

[アーティクル]・2023/07/26

適切なロール: グローバル管理者 |MPN パートナー管理者 |アカウント管理者 |マネージャー |所有者

パートナー センターで新しいプログラムに登録したり、プロファイルの法的な詳細を変更したりすると、Microsoft は、会社名、会社の住所、主要な連絡先の詳細など、指定した情報を確認します。 このプロセス時に、Microsoft では主要連絡先に電子メールを送信して、さらに確認ドキュメントを要求することがあります。

パートナー センターの法的情報に 移動して、以下の確認状態を監視できます。

- Microsoft Al Cloud パートナー プログラム 。
- クラウド ソリューション プロバイダー (CSP) プログラム 。
- 開発者プログラム (コマーシャル マーケットプレース、Windows および Xbox、Office ストアなど)。

アカウントの検証が完了したら、新しいオファーの購入、Microsoft Al Cloud パートナー プログラムでの既存のオファーの更新、コマーシャル マーケットプレースへのオファーの発行などのアクティビティを実行できます。

① 注意

通常、確認には3から5営業日かかります。5日以上経過した場合は、サポート にお問い合わせください。

確認対象と応答方法

確認の 種類	確認対象	推奨事項
電子メ ールの 所有権	電子メールの所有権により、プライマリ連絡先 (プライマリ電子メール) アドレスが有効であることが確認されます。 プライマリ連絡先の電子メール アドレスは、監視されていて、電子メールを送受信できる、職場アカウントである必要があります。 会社のドメインに関連付けられていない個人用メール アドレスは使用 しないでください。また、メールに 関連付けられていないテナント ユーザー資格情報は使用	1 営業日以内に電子メール所 有権確認の電子メール メッ セージを受け取らない場合 は、もう一度メールを送信す るように Microsoft に依頼で きます。 MPN、CSP 、 または Developer のプロフ アイル ページに移動し、[確

確認の	確認対象	推奨事項
種類	しないでください。 (例えば、 jsmith@testcompany.onmicrosoft.com)。	認メール の再送信] を選択します 。必ず Microsoft.com からの電子メールに "安全な"ドメインとしてフラグを設定し、迷惑メール フォルダーを確認してください。 さらにサポートが必要な場合は、サポート チケットを作成してください。
雇用	雇用確認では、主な連絡先が登録会社の従業員であり、会社が指定された電子メール アドレスのドメインを所有していることを確認します。	雇用確認が拒否された場合、主要連絡先(通常はグローバル管理者またはアカウント管理者)が、連絡先の電子メールドメインが雇用者の所有権下にあることを確認するドキュメントを提供する必要があります。詳細については、MPN、CSP、または開発者のプロファイルページに移動し、対話型アカウント検証エクスペリエンスを通じて追加の証明をアップロードします。
Business	ビジネス確認では、登録会社が正当な企業体であり、明記された住所にあることを確認します。	法的ビジネスプロファイルの会社名と住所にスペルミスや省略形がないことを確認します。正式な会社のビジネス登録レコードと正確に一致している必要があります。必要に応じて、外部データソース (Dun & Bradstreet (DUNS ID) や状態レジストリなどの外部の会社のデータベース)で見つかった一致項目を選択します。 Microsoft は、主要連絡先(通常はグローバル管理者またはアカウント管理者)に正式なドキュメントを提供するよう
		に依頼します。ドキュメントには、会社の法人登録、税登録証明書、または会社の国

内/地域、自治体、または完 了するアンケートからの領収

確認の 種類	確認対象	推奨事項
		書が含まれます。 Microsoft では、このドキュメントを使用して、会社がその名前でビジネスを行う権限を持ち、指定された住所に配置されていることを確認します。 詳細については、MPN、CSP、または開発者のプロファイルページに移動し、対話型アカウント検証エクスペリエンスを通じて追加の証明をアップロードします。
追加のデューデリンス	追加のデュー デリジェンスは、Microsoft パートナ ー エコシステムに登録する会社の信頼性を確認しま す。	Microsoft の基盤は信頼です。パートナーエコシステムの信頼性を確保するために、Microsoft は組織に対して追加のバックグラウンドチェックを実施する場合があります。組織が追加のデューデリジェンスを選択した場合、プロファイルページにそれに応じて状態が表示されます。追加のデューデリジェンス中に懸念が生じた場合は、アンケートの記入、特定された懸念事項への対応、または特定の軽減策の実施を求められる場合があります。

① 注意

法的ビジネスプロファイル (住所) を更新する方法を確認してください。

確認状態の確認

確認の状態は、パートナー センターの [**アカウント設定**] |法的情報 。次の情報が表示されます。

- 1 つ以上のタブ (組織が登録されているプログラムに応じて、パートナー、開発者、またはリセラー)。
- 確認の状態: **[保留中]**、[**承諾済**み]、または **[拒否済み] で、状態アイコンが表示されます**。

• 詳細を 取得するために選択できる情報アイコンが表示された法的ビジネス プロファイル の進行状況バー。



画像では、使用可能な3つのタブ([パートナー]タブ)と[保留中の**確認状態**]のいずれかが強調表示されています。

検証の状態

確認の状態を確認すると、次の3つの結果が得られます。

- **承諾済み**: 送信した情報が確認され、プログラムへの同意が通知されます。 ユーザーによる対処は不要です。
- 保留中: 検証プロセスは開始されましたが、完了していません。 必要な操作はありません。 アカウント 設定 |法的情報 。 (通常、確認には 3 ~ 5 営業日かかります)。
- **拒否**: **送信した**情報を確認できませんでした。 [アカウントの確認] **ウィンドウ に、申し立て方法の**理由と手順が表示されます。

却下されたアプリケーションをアピールする

拒否されたアプリケーションに対して異議を申し立てるには、次の手順に従います。

- 1. アカウント設定 [**法的情報**] で、[今すぐ**修正] を選択します**。
- 2. [アカウントの確認] で、[アップロードするドキュメントの種類の選択] から、確認のためにアップロードするドキュメントの種類を選択します。
- 3. [コメント**の入力**] で、アピールに関する追加情報を追加できます。
- 4. [アップロード] を選択します。

訴えを確認するために必要な時間は異なります。 アカウント設定に **戻ることができます** |確認の状態をいつでも確認するための法的情報 。 確認の状態は、 レビュー中に [保留中] です。

